



学校だより 穂波平

令和4年度 第10号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

「さらなる発展をめざして」 校長 菊地 範士

あっという間に2月になりました。コロナ禍でスタートした今年度も、計画段階で様々な工夫をしたことにより、編成した教育課程に沿って授業や行事を実施することができました。特に、「生徒会活動と行事で生徒が育つ」をスローガンとして教育活動を進め、修学旅行や自然教室、四魂祭体育の部、文化の部などの行事を通して、教育目標「主体的に行動する生徒」に大きく近づきました。

また、学習面においてはタブレットの活用方法について研究し、ICTを活用した授業づくりも積極的に進めることができました。さらに、コロナ関係で欠席した生徒などへのリモート授業や課題のやりとり等の成果も見られました。

学校では、今年度の成果と課題を元に来年度の教育課程編成に取りかかっております。来年度は、主体的・対話的で深い学びのある授業を展開するとともに、生徒自身が自らを調整し、最適な学びを導き出していく授業づくりにも力を入れていきたいと考えております。

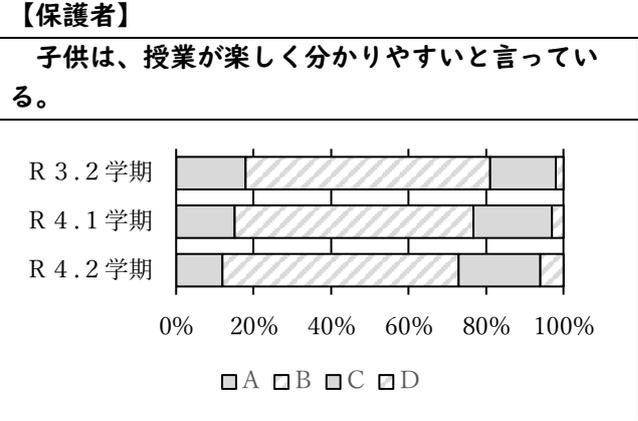
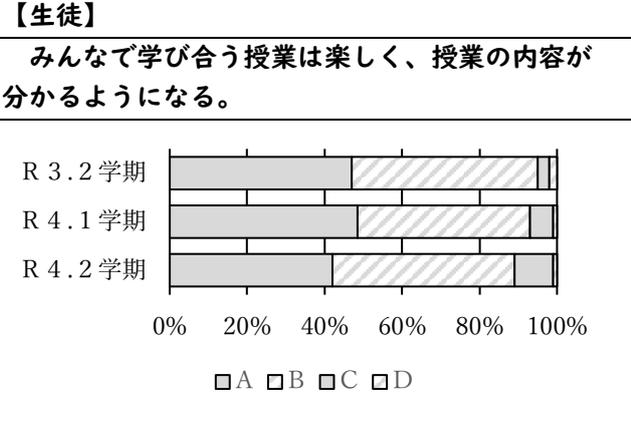
学校評価アンケートより

学校評価アンケートへのご回答、ありがとうございました。学校目標「主体的に行動する生徒」の実現に向け、学校評価の結果を真摯に受け止め、より良い学校となるように取り組んでいきます。



3年ぶりに実施した授業参観では、保護者の方も一緒に道徳の授業を受けました。

《伝え合い学び合う授業》



90%の生徒が「できた」と回答しています。今年度「IMC」として授業中にペアでの話し合い活動を意図的に取り入れ、今日の学習課題の把握や、前時の確認、今日勉強したことの振り返りを行ったことで、生徒が授業を楽しんでいると感じたと思います。

20%の保護者の方が「できていない」と回答しています。生徒にどのような力が身に付いたのか、保護者の方にとってもわかりやすい評価のしかたや、生徒が将来、生きて使える学力を身に付けるために、今後も授業改善に取り組みます。

《認め合い高め合う仲間》

【生徒】	【保護者】																																								
<p>自分で進んで取り組める活動（授業、係、委員会、行事等）が、学校生活の中にある。</p>	<p>学校は、子供の個性を伸ばし、活躍できる場を与えている。</p>																																								
<table border="1"> <caption>生徒の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R 3.2 学期</td> <td>75%</td> <td>20%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R 4.1 学期</td> <td>70%</td> <td>25%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R 4.2 学期</td> <td>75%</td> <td>20%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	A	B	C	D	R 3.2 学期	75%	20%	5%	0%	R 4.1 学期	70%	25%	5%	0%	R 4.2 学期	75%	20%	5%	0%	<table border="1"> <caption>保護者の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R 3.2 学期</td> <td>40%</td> <td>40%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>R 4.1 学期</td> <td>45%</td> <td>35%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>R 4.2 学期</td> <td>40%</td> <td>40%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	A	B	C	D	R 3.2 学期	40%	40%	15%	5%	R 4.1 学期	45%	35%	15%	5%	R 4.2 学期	40%	40%	15%	5%
学年	A	B	C	D																																					
R 3.2 学期	75%	20%	5%	0%																																					
R 4.1 学期	70%	25%	5%	0%																																					
R 4.2 学期	75%	20%	5%	0%																																					
学年	A	B	C	D																																					
R 3.2 学期	40%	40%	15%	5%																																					
R 4.1 学期	45%	35%	15%	5%																																					
R 4.2 学期	40%	40%	15%	5%																																					

95%の生徒が「できた」と回答しています。四魂祭を生徒が企画、運営し、成功したことが大きな要因だと考えます。行事だけでなく、普段の学校生活の中で、委員会活動や、学級の係活動など、一人一人が活躍できる場面をさらに増やしていきたいと思ひます。

80%の保護者の方が「できた」と回答しています。四魂祭体育の部や、2年ぶりに実施した授業参観において、生徒の活躍する場面を見ていただけたことが良い結果につながったと感じます。今後も学級通信や学校だより等を用いて、生徒の様子をお知らせしたいと思ひます。



四魂祭体育の部で放送を担当する生徒

《磨き合い鍛え合う心と体》

【生徒】	【保護者】																																								
<p>私は、情報機器（クロームブックやスマートフォン等）の便利さと危険性を理解し、学校や家庭のルールを守って使うことができている。</p>	<p>子供は、情報機器（スマートフォンやタブレット等）の便利さと危険性を理解し、学校や家庭でのルールを守って使用している。</p>																																								
<table border="1"> <caption>生徒の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R 3.2 学期</td> <td>95%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R 4.1 学期</td> <td>95%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R 4.2 学期</td> <td>95%</td> <td>5%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	A	B	C	D	R 3.2 学期	95%	5%	0%	0%	R 4.1 学期	95%	5%	0%	0%	R 4.2 学期	95%	5%	0%	0%	<table border="1"> <caption>保護者の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R 3.2 学期</td> <td>40%</td> <td>40%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>R 4.1 学期</td> <td>45%</td> <td>35%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>R 4.2 学期</td> <td>40%</td> <td>40%</td> <td>15%</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	学年	A	B	C	D	R 3.2 学期	40%	40%	15%	5%	R 4.1 学期	45%	35%	15%	5%	R 4.2 学期	40%	40%	15%	5%
学年	A	B	C	D																																					
R 3.2 学期	95%	5%	0%	0%																																					
R 4.1 学期	95%	5%	0%	0%																																					
R 4.2 学期	95%	5%	0%	0%																																					
学年	A	B	C	D																																					
R 3.2 学期	40%	40%	15%	5%																																					
R 4.1 学期	45%	35%	15%	5%																																					
R 4.2 学期	40%	40%	15%	5%																																					

ほとんどの生徒が「できた」と回答しています。コロナ禍の3年間で生徒のICT活用能力は驚くほど伸びています。授業においても、より効果的なクロームブックの活用方法を研究していきます。

生徒の回答に比べ保護者の「できた」と回答した割合が低く、ご家庭でスマートフォン等のメディアの使い方に疑問を持たれている様子が見られます。使用時間や使用目的、使用場所や充電場所など、ご家庭でのルールを再確認し、より良い使い方をお子様と話し合ってみてください。



クロームブックを活用した授業